

校務改善推進事例発表会

はた楽プラン

港区立青南小学校
校長 関 幸治

プレゼン制作協力者：働き方改革主任 山口 大彰

発表者：副校長 辻川 美紀子



いつでもどこでも青南の子



開校115周年記念式典

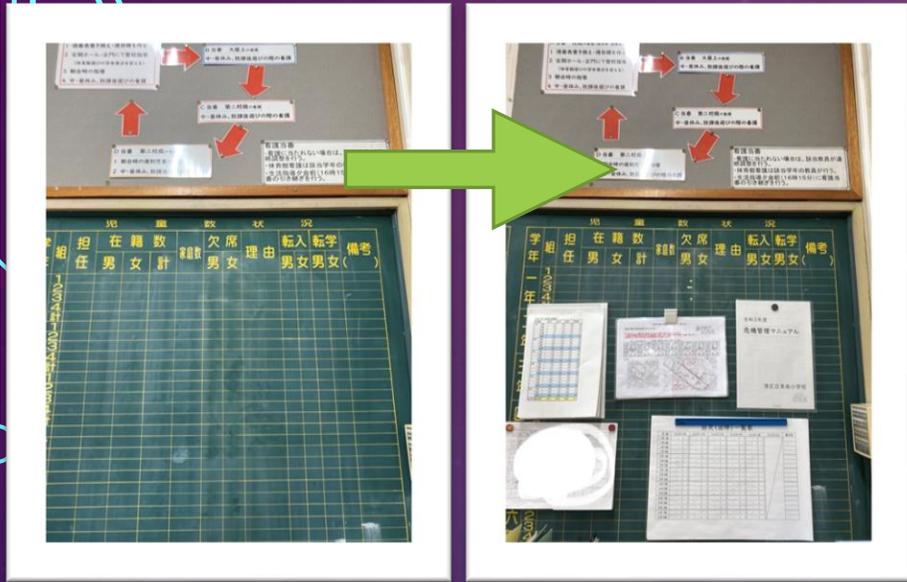
校務改善の根拠

- ①教員と児童の関わる時間の確保
- ②楽しく授業改善
- ③教育の質の向上

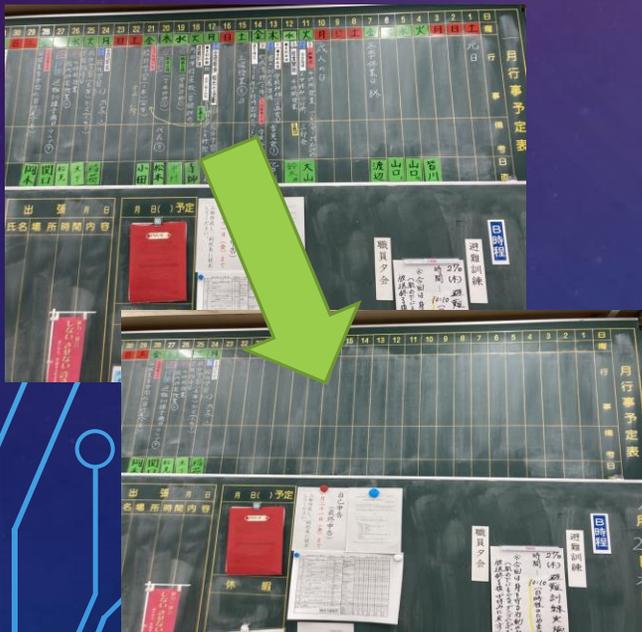
はた楽プラン

組織体としての納得

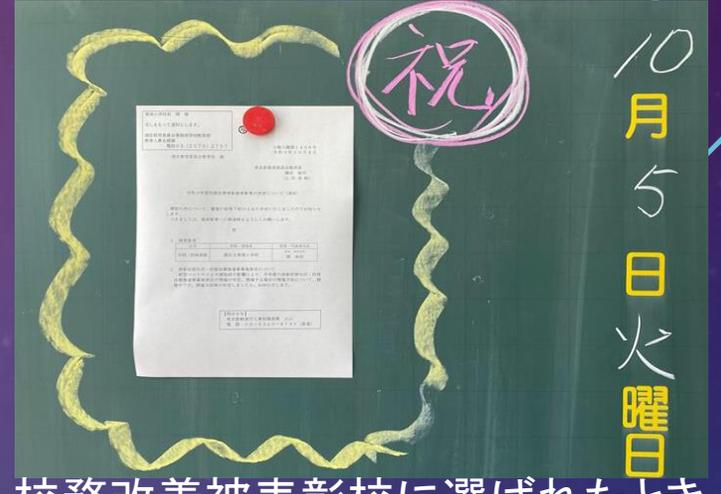
はた楽プラン	取組済	今後の取組予定と希望
教育課程編成	<ul style="list-style-type: none"> ★夏季休業日中の夏季休業日中の3週間閉庁 (区も同様の方向性を通達) ★3期制で2回の通知表評価 (地区校長会で同一歩調) ★年3回の自主研修日設定 	<ul style="list-style-type: none"> ☆学校経営支援部の設立
区教委等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ★教職員の出退勤等管理の電子システム化 ★留守番電話 ★施設利用団体との折衝等の委託 ★月45時間以上の残業過多者への情報提供 ★ホームページ・Twitterの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ☆給食費公会計化？無償化？ ☆留守電17時から
いつでも改善 ↓ ↓ ↓ ↓ 思い切って改善	<ul style="list-style-type: none"> ★研究発表案内掲示なし ★児童数(出欠席)黒板と職員室行事黒板なし ★長期休業日動静表一覧・教職員名簿の作成なし ★職員会議(学校評価)20分で終了 ★Forms等のICT活用(学校評価・学校公開アンケート・欠席等の連絡) ★私費会計の事務主事との連携 ★上履きなし＝下駄箱なし ★校長の日常的定時退勤 	<ul style="list-style-type: none"> ☆SSSの活用 ☆体育着・名札廃止 ☆週2回の職員夕会1回へ ☆主任教諭等のミドルリーダーの育成(校内研究充実の校内体制化) ☆家庭学習の充実⇔週末宿題なし ☆市販のワークテストなし、知識理解の定着・確認は端末タブレットなどのAI活用 ☆学期1回土曜授業の全オンライン授業 ☆通知表の評価→所見なし→面談の充実
意識改革	<ul style="list-style-type: none"> ★45時間以上／月の教職員、12月は2名(27名中) ★校務改善被表彰自己推薦 	<ul style="list-style-type: none"> ☆教職員への感謝 ☆同じ間違いや失敗を繰り返さない組織力へ



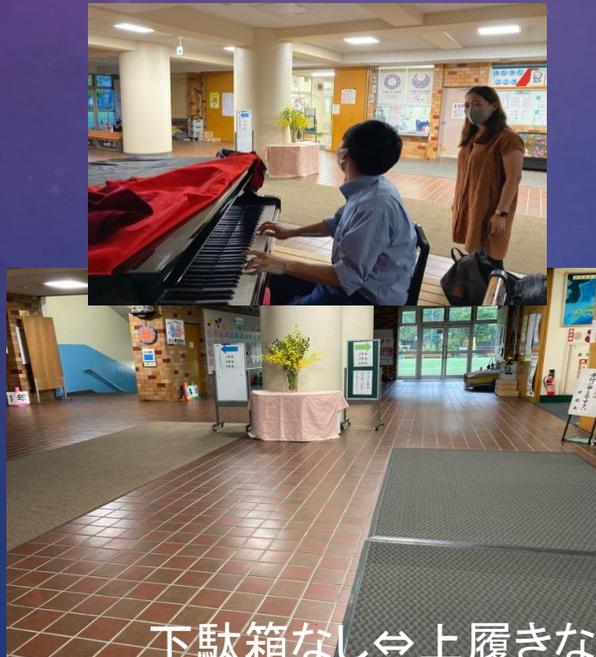
月行事黒板・児童数状況
黒板提示の紙ベース化



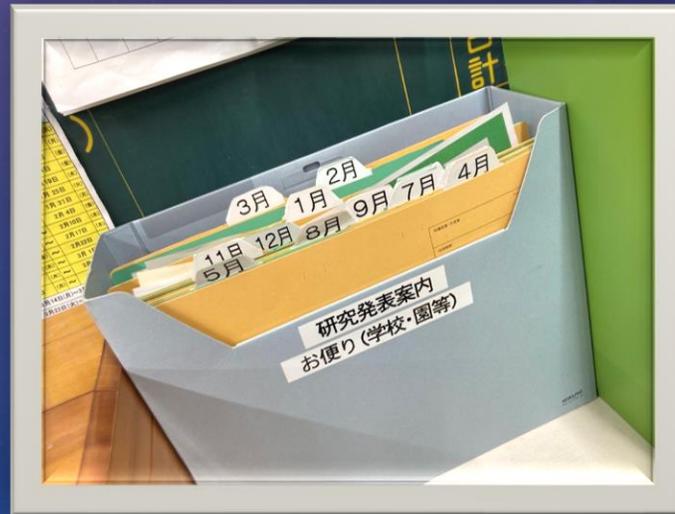
地域協力者による玄関装飾



校務改善被表彰校に選ばれたときの
職員室黒板



下駄箱なし⇔上履きなし



研究発表案内フォルダ



HP ↑
Twitter ↓



校務改善についてミドルリーダーの捉え

1 教務主任

• 質問 1 校務改善について

例年踏襲をなくし、ICTの活用により職員夕会の時間・回数を減らす。

• 質問 2 校長になったら

教職員一人一人が「本当にこれは必要か」という視点をもって業務にあたるようにしたい。

• 質問 3 行政にお願い

教職員の人的配置増、業務内容精選で授業準備への時間確保につなげていきたい。

2 生活指導主任

• 質問 1 校務改善について

会議を精選し、子どもに還元できる時間を確保し続けたい。

• 質問 2 校長になったら

教職員がどのように子どもと関わっているか把握したい。

• 質問 3 行政にお願い

どう活かされるのか分からない調査ものが多い。学校の校務に集中したい。

3 特活主任

- 質問 1 校務改善について

授業をお互いが見合える研究システムの確立ができるといい。

- 質問 2 校長になったら

教室に好きに出入りをして、授業を観ていたい。先生同士でいいところを取り入れ合っていけるようにしたい。

- 質問 3 行政にお願い

教員しかできない仕事をしていくために、人的配置をしてほしい。

4 研究主任

- 質問 1 校務改善について

改善が進んでいる。ただ、精選と議論を重ねたほうがいいことを区別していくことも大事だと思う。

- 質問 2 校長になったら

とにかくいろいろな先生の授業を観て、語り合いたい。

- 質問 3 行政にお願い

授業研究に費やす時間を確保するため、業務を減らしてほしい。



ミドルリーダーと若手教員との連携による組織力の向上



「はた楽」プラン！

まとめると…

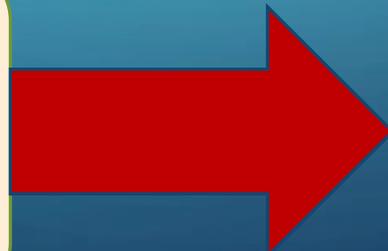
「本当に必要？」

「持続可能？」

「まず、やってみよう！」

信頼関係

楽しくはた楽！
こころのゆとり



楽しく授業づくり
やりがい